

〒567-0008 大阪府茨木市西安威 2-1-15 URL: <https://www.otemon.ac.jp/>

世界で約 60,000 人以上が参加する最大級のロボットコンテスト 追手門学院大手前中高が 10 年連続で世界大会出場!

追手門学院大手前中・高等学校（大阪市中央区、校長：濱田賢治）ロボットサイエンス部の中学生チームが、8月に富山県で開催されたロボットコンテスト WRO Japan(全国大会)の RoboMission 部門で3位に入賞し、トルコで開催する世界大会に日本代表として出場します。

学校としては、10年連続での世界大会出場です。

RoboMission 部門は、公園や住宅地などに見立てたゲームフィールド上で、限られた時間内にいかに多くの課題をロボットで解決するかを競う部門です。WRO の4つの部門の中で、最も参加者が多い競技となっています。

ブロックを決められた位置に正確に運ぶなど、事前に与えられた指示の通りにロボットを動かすミッションと、会場で与えられた課題（エクストラチャレンジ）に対して、ロボットをその場でプログラムし解決していくミッションで、獲得したスコアを競います。ロボットを「正確に素早く」動かすためのプログラミングスキルだけでなく、突然与えられた課題に「柔軟に」対応する思考力も求められます。

同部門に出場した日比惺士朗さん、西原寿証さん（中学3年）と秋山奨さん（中学1年）は、高い技術で課題を達成したことに加え、エクストラチャレンジにおいても、独創的な解決方法で高得点を獲得し、地区予選を勝ち抜いた170チーム中3位になり世界大会の出場を決めました。

RoboMission 部門での世界大会出場は、同部が創立して以来、初めてです。

11月6日には、10年連続で世界大会出場を決めたロボットサイエンス部を称える表彰式と合わせて、3名の壮行会を行い、世界大会に向けてアップデートしたロボットを披露します。

【学院生表彰式及び壮行会 概要】

- 日 時：2024年11月6日(水)17:00～
- 場 所：追手門学院大手前中・高等学校 6階大手前ホール
(〒540-0008 大阪府大阪市中央区大手前 1-3-20)
- 出席者：学校法人追手門学院 田口順一 理事長
追手門学院大手前中・高等学校 谷川譲二 副校長
ロボット・プログラミング教育・研究推進室 福田哲也 室長
ロボットサイエンス部 部員 30名



世界大会に出場する
チーム「OTEMON NOVA」



全国大会の様子

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 仲西・織田